

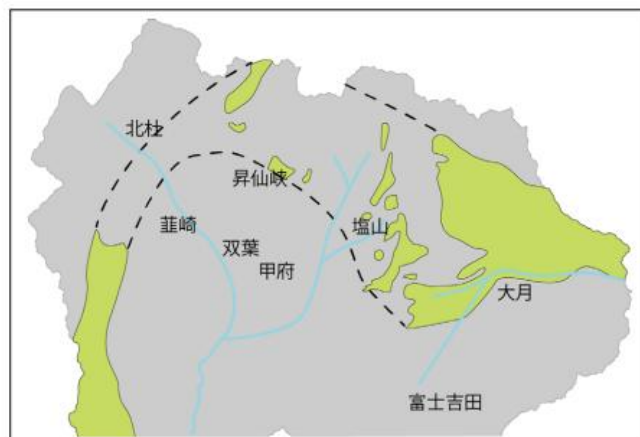
甲武信ユネスコエコパークの基盤である地質等を学ぶ「地形地質講座」、今回は御嶽昇仙峡を中心とした地質上特色ある四つの地域を訪ねながら、その成り立ちなどを学びます。

- ① 隆起した花崗岩の成り立ち ② 粘板岩を含む四万十帯の起源
- ③ 黒富士火砕流堆積物の起源 ④ 甲府盆地北部温泉群の成り立ち

日 時 令和7年11月2日（日）受付8時30分から ※荒天の場合は中止
集合場所 武田の杜サービスセンター（講演後に昇仙峡方面で現地を観察）
参加対象 小学校4年生以上（中学生以下は保護者同伴）
定 員 20名
参加費 無料
服 装 防寒着、運動靴（自家用車で移動をお願いしますが、山道も歩きます）
コース 9:00 武田の杜サービスセンターで講演後、出発～11:00 千代田湖周辺（花
 崗岩と安山岩を観察）～11:20 大滝周辺（四万十帯を観察）～12:00 金
 桜神社周辺（昼食、火砕流堆積物を観察）～13:45 敷島道路沿い（火砕
 流堆積物の観察）～14:00 敷島町福沢地域（四万十帯を観察）～
 14:30 敷島総合公園多目的運動場（甲府盆地北部断層・温泉群の説明）～
 15:00 解散予定
持ち物 昼食、飲料水、おやつ、タオル、雨具
講 師 山梨県立大学客員教授 興水達司先生
申込先 右のQRコードを読み取り
 必要事項を入力してください。
電話番号 055-251-8551（開園日 9:00～17:00）
Eメール takedanomori@y-zouen.jp



火砕流堆積物の観察



山梨県における四万十帯の分布